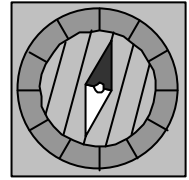


# Orienteering Explorer

Internet Site Picking, Produced by Orienteering Magazine Project



Site #1: 諏訪市オリエンテーリング協会 <http://www.cnet-nc.ne.jp/s/suwaol/>

多くのクラブが自前のホームページを持ち、大会のオンライン告知や申し込みが普及した昨今、オリエンテーリングの情報もインターネットを通じて収集するのが普通のことになってきた。

今月から連載(予定?)のこの企画は、そんなオリエンテーリング関連サイトを毎号一つずつ紹介していこうというもの。ネタを探しに検索エンジンを当たってみると おっと、掘り出し物発見!

いきなり Flash を使ったかわいい動画が出迎える 諏訪市オリエンテーリング協会のサイトは、高原風景の写真を効果的に使った演出が秀逸。これを見るすべての人々に「オリエンテーリングを体験してみよう」と思わせる内容に仕上がっている。



諏訪市協会のトップページ。グラフィックが美しい

プロの手による美しさ

オリエンテーリングのサイトは数あれど、これほどグラフィックに凝っているサイトは見たことがない。それもそのはず、このサイトはプロの業者によって作られている。

競技説明は通り一遍の説明がなされているが、変種オリエンテーリングの一例として「カレーOL」が紹介されているのはご愛敬。地図上に書かれたポイントにカレーの具があり、競技時間内に多くの具を集め、競技後カレーを作るというもの。筆者の知る限りでは、学生クラブのお遊び企画としてスタートしたもので、どのように地域協会に伝わったか興味がある。ところが聞いてみれば、協会の理事長氏が「こんな方法もあるな」と思いついたらしい。

パーマネントコース紹介

協会は当地の青年会議所を母体として発足以来 25 年の歴史を持つ。市のスポーツ祭の行事として、年に一度の大会開催(今年は 7 月 15 日に実施済)と、パーマネントコース

の管理を主な活動内容としている。

市内にある霧ヶ峰高原にはパーマネントコースがある。いくつかのコントロールについては付近の風景写真も掲載されているが、時の経過とともに保守が必要になってきたという。コースの変更も含めて、これから整備に入る模様である。



過去の大会風景

「人生に似ている」

オリエンテーリングの紹介のページで、長年のオリエンティアにも心に染み入るフレーズがあったので、この紙面でぜひ紹介したい。

「あなたも自分の人生において、右へ行こうか、左へ行こうか、時に迷うこともあるでしょう。いわゆる人生の

分岐点というやつですね。オリエンテーリングも度々この分岐点というものに出くわします。オリエンテーリングでは、そんな時、地図とコンパスが頼りです。そして出来るだけ正確な方向性を出していく必要があります。人生も全く同じです。ただ勘に頼っているだけでは失敗します。人生の先輩や恩師などの話やアドバイス、そして自分自身の勉強から培ってきた心のコンパス。そういったものが複合して、人生の道の正しい選択をしなければなりませんね。もし間違ったと分かったら、いさぎよく引き返すこと。それも大切なことです。(後略)」

掲載サイト募集中!!

本コーナーで紹介してほしい、オリエンテーリングに関するホームページを募集します。自薦・他薦は問いません。ウェブ管理者の承諾を得たのち、適宜メール等による取材を重ねて作成します。

【宛先はここ】

[jsasaki@lemon.plala.or.jp](mailto:jsasaki@lemon.plala.or.jp)

Text: 佐々木 順(サン・スーシ)